

2022年10月3日

各位

会社名 マーチャント・バンカーズ株式会社
代表取締役社長兼CEO 高崎正年
(コード3121 東証スタンダード)
問合せ先 執行役員 CFO 兼財務経理部長 小森格人
(TEL 03-6434-5540)

販売用不動産の売却に関するお知らせ

当社は、2022年9月30日付で、保有する販売用不動産の売却を決定し、売却いたしましたので、ご報告させていただきます。

1. 売却する物件の概要並びに日程

- | | |
|------------|---------------------------|
| (1) 所在地 | 千葉県成田市 |
| (2) 種類 | 寄宿舍（航空会社に社宅として賃貸しております。） |
| (3) 構造 | 鉄筋コンクリート造ステンレス銅板葺地下1階付3階建 |
| (4) 契約締結日 | 2022年9月30日 |
| (5) 決済・引渡日 | 2022年9月30日 |

2. 売却先の概要及び売却価格

大手総合建設会社に売却いたしましたが、売却先及び売却価格につきましては、売却先との守秘義務に基づく売却先の意向により、公表を控えさせていただきます。なお、当社と売却先の間には、資本関係、人の関係、取引関係はなく、属性について問題はありません。

3. 業績等に与える影響

物件の売却による売上高並びに売却益 180 百万円程度（営業利益）を、2022年9月30日に終了した2023年3月期第2四半期に計上いたします。

2023年3月期第2四半期決算（2022年4月1日～9月30日）におきましては、2023年3月期第1四半期決算における赤字を解消し、営業利益、経常利益並びに親会社株主に帰属する四半期当期純利益とも、黒字となります。

なお、当該不動産は、安定的に賃貸収入を確保するため、長期的に保有しながら、売却により十分な利益が見込める場合には売却することを目的に取得しました。これまで、売却の見通しがなかったことから、連結貸借対照表上、有形固定資産としておりましたが、今般、売却により十分な利益を確保できる見通しが立ったことから、保有目的を変更し、有形固定資産から販売用不動産に振り替えることとし、当該不動産の売買取引は営業取引として会計処理いたします。

4. 今後の方針

当社は、安定的収益基盤の源泉として、長期的に収益用不動産を保有しておりますが、保有物件の入替を行い、引き続き、積極的に物件売却による利益も実現してまいります。

以上